

## 事務事業評価表（一般事業）

1次評価日（主幹等） 31年3月31日

2次評価日（課長等） 31年3月31日

1 事業名	防犯団体支援事業	コード	93201
-------	----------	-----	-------

2 担当部課	部等 市民環境部	課等 市民環境課	作成者 吉沢 透
--------	----------	----------	----------

3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち		
		政策	安全・安心な暮らしの確保	施策	生活安全対策の推進
		予算科目	安全施設管理費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

## ●事業の内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	啓発活動、補助事業等		
目的	対象者	市民	
	意図	市民が安全・安心して生活できるよう、各種の防犯活動を行う団体に対し、活動が円滑に行われるよう支援する。	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
<p>・犯罪の未然防止と青少年の非行防止を図るため、岡谷市防犯協会連合会や関係機関、団体と協力し、各種防犯運動及び啓発活動を行った。</p> <p>岡谷市防犯協会連合会 会 長：岡谷市長（部課長及び主幹が役員） 事務局：岡谷警察署 生活安全課</p> <p>・岡谷市防犯協会連合会理事会・総会、長野県防犯協会連合会総会、啓発活動等へ出席した。</p> <p>・各区が行う防犯灯の新設や灯具の改修に対する助成、防犯灯電気料の全額負担を行い、夜間の犯罪・事故防止を図った。</p> <p>新設：22灯 支柱建替：2灯 灯具交換：46灯、自動点滅器交換6個</p> <p>・「わがまち安全・安心LED化事業」として、市が既存電球型防犯灯の電球をLED電球に交換した。</p> <p>事業による交換数：600灯、事業外交換数：25灯</p>			
前年度の課題への対応	市が既存電球型防犯灯の内625灯をLED電球に交換した。また、LED化に限定し補助金の交付を行った。		

6 指標の達成状況	*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度			
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 活動指標（指標名）	総会、会議等出席回数			単位 回
実績値	11	7	9	
*指標の説明	団体が開催する会議等への出席回数			
② 成果指標（指標名）	総会、会議等出席回数			単位 回
目標値	7	9	9	9
実績値	11	7	9	
達成度	157.1%	77.8%	100.0%	
*指標の説明	団体が開催する会議等への出席回数			
*目標値の設定方法の説明	過去3年間の平均値			

7 ア) コストの推移

\* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 直接事業費	13,386,381	16,199,623	16,837,506	18,080,000
経常経費	13,386,381	14,089,087	14,229,846	16,123,000
臨時的経費	0	2,110,536	2,607,660	1,957,000
* 臨時的経費の説明	既存電球型防犯灯のLED電球交換業務			
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
② 人件費	1,440,000	1,040,000	1,040,000	1,040,000
正規職員の人数(人)	0.18	0.13	0.13	0.13
③ 合計コスト(①+②)	14,826,381	17,239,623	17,877,506	19,120,000
前年度比		116.3%	103.7%	107.0%
財源	14,826,381	17,239,623	17,877,506	19,120,000
一般財源				
内訳	0	0	0	0
特定財源				
* 特定財源の説明				
④ 活動一単位あたりコスト	1,347,853	2,161,298	1,696,650	
前年度比		160.4%	78.5%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位：件、円、%]

補助金負担金名		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
暴力追放県民センター賛助会費	件数	1	1	1	1
	金額	50,000	50,000	50,000	50,000
岡谷市防犯協会連合会補助金	件数	1	1	1	1
	金額	1,040,000	1,040,000	1,040,000	1,040,000
防犯灯電気料負担金	件数	4,715	4,697	4,699	4,722
	金額	11,840,381	12,523,787	12,643,046	14,533,000
防犯灯設置補助金	件数	45	73	76	58
	金額	456,000	475,300	496,800	500,000
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	13,386,381	14,089,087	14,229,846	16,123,000
	割合	100.00%	86.97%	84.51%	89.18%

\* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

\* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

\* 有効性=成果指標(項目7/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。	成果指標の実績値	前年度比 128.6%
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。	成果指標の目標値	達成度 100.0%

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) 防犯灯のLED化普及推進。	
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 市が既存電球型防犯灯の電球をLED電球に交換する。また、設置等補助金の交付対象をLED化に限定する。	
改善方法	改善開始時期	平成31年4月

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---